

マイナンバー制度の拡大とデジタル改革の危うさ

菅政権は、デジタル社会の推進を掲げて、デジタル庁の創設を軸に公的な申請のデジタル化を推しすすめています。その中で、マイナンバーを「デジタル社会のパスポート」と位置付けて、マイナンバーカードに銀行口座をはじめ、健康保険証や運転免許証などをひもづけ、マイナンバーカードをすべての人に持たせることで、プライバシーを脅かし、監視社会を招き寄せることも危惧されています。そこで「マイナンバー制度反対連絡会」では、マイナンバー制度とデジタル改革の危うさについて考える学習会を企画しました。

どなたでも参加できますので、ご自由にご参加ください。

☆日時：2020年12月11日（金）

① 14時～15時 学習会「マイナンバー制度の拡大とデジタル改革の危うさ」

講師：原田富弘さん（共通番号いらないネット 事務局）

② 15時～16時 マイナンバー反対連絡会 2020年度総会

☆場所：衆議院第二議員会館 多目的会議室

主催：マイナンバー制度反対連絡会

東京都文京区湯島 2-4-4 全労連内(事務局:全労連)
TEL 03-5842-5611 / FAX03-5842-5620

